

各 位

会 社 名 ア ス ク ル 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 岩田彰一郎
(コード番号:2678 東証一部)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 執行役員 CFO 玉井 継尋
TEL 03-4330-5130

その他の関係会社の決算に関するお知らせ

本日、当社のその他の関係会社であるヤフー株式会社（本店所在地：東京都千代田区紀尾井町1-3、代表者の名前：代表取締役社長 川邊 健太郎）より2018年度第4四半期 決算説明会 プレゼンテーション資料が発表されましたが、その資料にヤフー株式会社の通期（2018年4月1日～2019年3月31日）における当社グループの業績およびAVC日高（LOHACO専用の物流センター）に関する減損損失の記載がありましたので、該当ページに関し別添のとおりお知らせいたします。

なお、AVC日高（LOHACO専用の物流センター）に関する減損損失は、ヤフー株式会社の国際会計基準（IFRS）上の処理であり、当社の日本基準上の処理については確定しておりません。今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

別添 ヤフー株式会社 2018年度第4四半期 決算説明会 プレゼンテーション資料（抜粋）

以 上

（注）2018年5月20日時点でのヤフー株式会社は当社発行済株式総数の41.67%を所有しております。

2018年度 通期 連結営業利益の増減要因

項目	金額 (億円)	主な要因
FY2017 実績	1,858	
売上収益	+575	アスクル +344億円、広告売上収益 +204億円
売上原価	-264	
販売費および一般管理費	-670	
以下主な内訳		
販売促進費	-173	コマースポイント還元、クレジットカード獲得ポイント還元
減価償却費	-121	データドリブン化
人件費	-90	
業務委託費	-66	・クレジットカード会員獲得関連費用 ・メディア挑戦費用 (動画コンテンツ制作)
情報提供料	-35	
その他収益および費用	-93	(一時的) ・アスクル 物流センター火災影響額等 -102億円 (FY17の収益) ・IDCフロンティア 売却益 79億円 ・アスクル (AVC日高) 減損 -36億円 (日本基準は未確定) ・シナジーマーケティング 減損 -23億円
FY2018 実績	1,405	ガイダンス : 1,400億円~1,430億円

新たな挑戦費用 (億円)	メディア	コマース
期初計画	100	200
期末実績	56	120
販売促進費	3	93
減価償却費		5
人件費		4
業務委託費	15	2
情報提供料	24	
広告宣伝費	10	
ライセンス料	1	2
販管費 その他	0	12

新たな挑戦費用の主な用途

- ・メディア → 動画コンテンツ拡充
- ・コマース → PayPay戦略推進のためのクレジットカード有効会員獲得